

# 報道資料

令和3年10月22日

1 件名	山口ゆめ回廊博覧会オリジナル 『Laboratory-ティーポット』の販売について
2 内容	<p>「山口ゆめ回廊博覧会」（愛称：ゆめはく）のために開発したオリジナル商品『Laboratory-ティーポット』の販売をします。</p> <p>【販売概要】 販売開始日：10月23日（土） ※限定10点 販売場所：SELECT YUMEHAKU（JR新山口駅2階[新山口駅観光交流センター内]</p> <p>※商品の詳細につきましては、別添資料を御覧ください。</p>
3 問い合わせ	山口市交流創造部山口ゆめ回廊博覧会推進室（担当：入口・柳井） 電話 083-934-4152

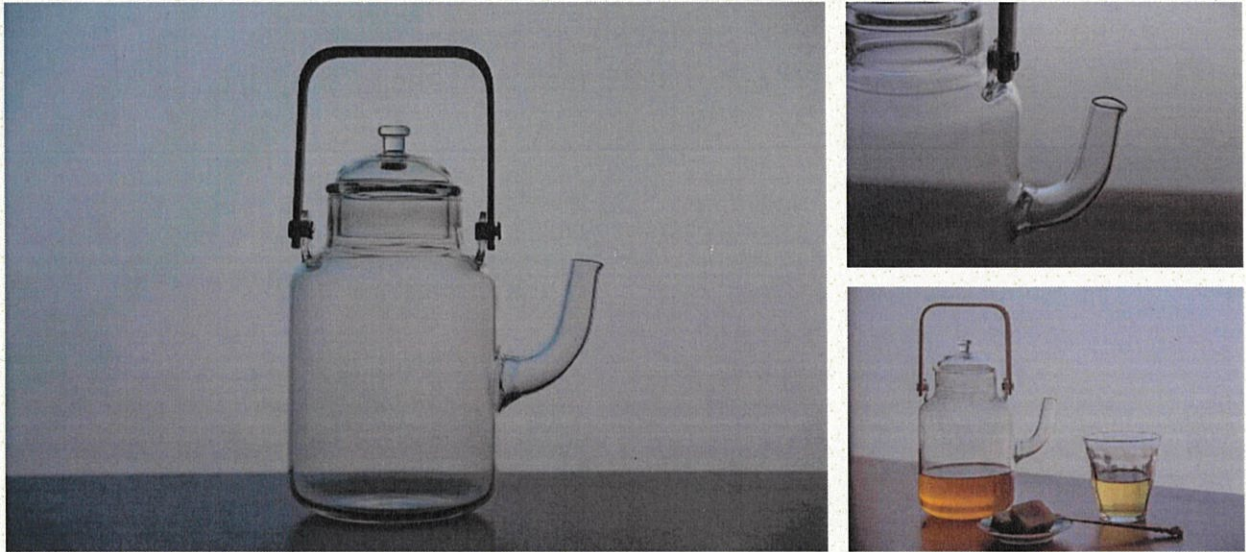


2021年10月22日

報道関係者各位

山口ゆめ回廊博覧会をきっかけに誕生したオリジナルティーポット

## 『Laboratory - ティーポット』発売



NPO法人 BEPPU PROJECT(大分県別府市)は、2021年10月23日(土)に、JR新山口駅構内の「SELECT YUMEHAKU」にて『Laboratory - ティーポット』を販売いたします。

本商品は山口県央連携都市圏域(山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町)で開催されている「山口ゆめ回廊博覧会」のために開発したオリジナル商品です。山口県宇部市の理化学機器などを製作・販売する株式会社 宇部理化に製作を依頼し、大阪のクリエイティブユニットgraf がデザイン監修をおこないました。

本製品は、実験器具の美しさをそのままテーブルウェアに置き換える『Laboratory』シリーズの第1弾です。宇部理化が製造するビーカーの形状を活かしてデザインされた、まるで中国茶器のようなガラス製のティーポットです。

本商品は、JR新山口駅観光交流センター内に期間限定オープンしているセレクトショップ「SELECT YUMEHAKU」にて販売いたします。

### ◆商品詳細

- 商品名：『Laboratory - ティーポット』
- 発売日：2021年10月23日(土)
- 販売価格：税込29,700円 (限定10点)
- 販売先：山口ゆめ回廊博覧会 インフォメーションセンター内「SELECT YUMEHAKU」  
(〒754-0041 山口市小郡令和1丁目2番6号 新山口駅観光交流センター内 (JR新山口駅北口2F))



◆商品に関するお問い合わせ

NPO法人 BEPPU PROJECT

〒874-0933 大分県別府市野口元町2-35 菅建材ビル2階

TEL : 0977-22-3560 Fax : 0977-75-7012 E-mail : [info@beppuproject.com](mailto:info@beppuproject.com)

【広報に関するお問い合わせ】

NPO法人 BEPPU PROJECT 担当：坂井

〒874-0933 大分県別府市野口元町2-35 菅建材ビル2階

TEL : 0977-22-3560 Fax : 0977-75-7012 E-mail : [info@beppuproject.com](mailto:info@beppuproject.com)



#### ◆山口ゆめ回廊博覧会

山口県央連携都市圏域 (山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町) で、「山口ゆめ回廊博覧会事業」として2021年7月1日(木)～12月31日(金)まで山口ゆめ回廊博覧会実行委員会と構成市町による多彩なイベントを圏域内各所で開催します。

#### ◆SELECT YUMEHAKU

山口ゆめ回廊博覧会のインフォメーションセンターに併設する、期間限定のセレクトショップ。このたび発売するティーポットのほか、ゆめはくだけのオリジナル商品や、圏域内で厳選したその土地らしさを感じる商品や銘菓などを50点以上取りそろえ、圏域の魅力を発信しています。

- 営業時間：9:00 -17:30 (インフォメーションセンターは18:00まで)
- 所在地：JR新山口駅2階 (新山口駅観光交流センター内)
- 休業日：年中無休

#### ◆NPO法人 BEPPU PROJECT

大分県別府市を活動拠点とするアートNPO。芸術祭の企画運営のほか、デザイナーやクリエイターと中小企業をマッチングする中間支援事業などを展開。「山口ゆめ回廊博覧会」のコンダクター業務や「SELECT YUMEHAKU」の企画運営を担う。

#### ◆株式会社宇部理化

山口県宇部市に拠点を構え、1946年から現在に至るまでガラス加工技術を元に理化学用機器などさまざまな製品の製造販売をおこなう。

#### ◆graf

グラフィックデザイン、スペースデザイン、家具、照明、プロダクトデザイン、アートから食に至るまで「暮らしのための構造」をキーワードに、暮らしにまつわるさまざまな要素をものづくりから考えるクリエイティブユニット。